

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

法人名	有限会社 旬彩亭	代表者	神谷 友洋
事業所名	ケアセンター旬彩	管理者	下川 静代

法人・事業所の 特徴	施設上階の一般賃貸のお部屋に住まわれている利用者も多く、ご意見やご要望等に細やかに対応出来ています。
---------------	--

出席者	市町村職員	知見を有する物	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援C	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1 人	人	3 人	人	人	1 人	人	人	人	人

※令和1年度はコロナウィルス感染症の為、運営推進会議での評価が未実施だった為、平成30年度の改善計画を記載

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 自己評価の確認	継続してケース記録、連絡ノートを基にミーティングを行い情報の共有を図り、現状の思いを支援に活かす。	何でも記入する癖がつき、情報が充実した結果、共有しやすく、支援にも活かしやすくなった。	・引き続き情報共有に努め、個別ケアの充実につなげられると良い	個別ケアの充実につなげられるよう情報の共有を行うとともに、自己評価での問題点を全職員で共有し解決に向けたミーティングを行う。
B. 事業所のしつらえ・環境	運営推進会議の際に施設見学の時間を取り入れる。行事等で来てくださったボランティアの方々に施設を案内する。	運営推進会議の際に施設見学の時間を取り入れる。ボランティアの方にも施設の案内をさせて頂いた。	・多くの人に見学してもらい仕組みを作って欲しい ・ボランティアや見学者の受入れに対する感染症対策がしっかり行えるように	どのような状況でも施設を見学して頂くことが出来るようコロナ対策を万全にしておく。 リモートコミュニケーションツールの導入も検討する。
C. 事業所と地域のかかわり	地域のイベントへの参加、当施設のイベントにも参加してもらうよう地域の方々へお声かけをする。	地域のイベントへ参加、当施設のイベントには地域の方を呼んで公演をしてもらい交流をした。	・コロナ対応で行ってください ・令和2年度中泉地区地域住民との交流会に参加して頂いたので、今後も地域との積極的な関わりをお願いします	出来る限り地域のイベントへの参加、施設のイベントへの声掛けを行い、直接の交流が無くても施設の情報を見て頂けるよう、回覧板やSNSを活用して施設を紹介していく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしをささえる取組み	気持ちシートにより本人の要望に沿った外出の時間を作り、普段とは違った気分を味わって頂く。	少数での外出の時間を作り、普段とは違った気分を味わっていただくことが出来た。	・コロナに気を付けてください ・感染症への対策を行いながらご利用者一人一人の満足度upにつながる取り組みが出来ると良い	引き続き、本人の要望に沿った外出の時間を作るようにする。動画撮影やリモートコミュニケーションツールの導入も検討し、施設内でも外出気分が味わえるようにする。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議を通して、自治会・他の施設の方々との交流の機会を増やす。	運営推進会議で頂いた情報を共有し、利用者、職員で参加できるイベントや行事には参加させて頂いた。	・運営推進会議で得た情報や意見を活動に生かして頂けると良い	運営推進会議で頂いた情報や意見を生かせるよう、職員間での情報共有も速やかに行えるよう工夫する。 運営推進会議が行えなかった場合でも構成メンバーへ訪問しお話を伺うようにする。
F. 事業所の防災・災害対策	日程の早期決定をし自治会にお知らせして、近隣住民の方々にも参加して頂くことで、防災、被災時の協力体制につなげる。	日程の早期決定とはいかなかったが、近隣住民に声掛けをして出来るだけ参加してもらうようしました。	・災害訓練は定期的に行ってください ・防災訓練を積み重ねて、いざという時に慌てることが無いようにしておく と良い	激甚化する災害も想定した防災訓練を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 2月 5日 ( 18:00 ~ 19:00 )

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 下川、神谷、溝口、伊藤、後藤、齋藤、鈴木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	2 人	人	人	7 人

前回の改善計画	初期の情報収集、共有を徹底しながら、状態に変化のあった利用者に関してもニーズの変化や目標の変化をしっかりと把握しケアを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用検討～登録、サービス開始までの期間が短い利用者で、初期の情報収集や共有が十分にできないケースがあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	利用者の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	1	2		7
②	ミーティングにおいて、かかわりの初期の目標を共有できていますか?	5	2			7
③	利用者がまだなれていない時期に、訪問や通いで、声掛けや気遣いができていますか?	7				7
④	初期の目標を念頭においたケアができていますか?	6		1		7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	…ご利用者や家族を交え情報やニーズを話し合い、ケアプランを作成している。
②	…ミーティングにおいて、情報、ケアプランの共有をしている。
③	…他の利用者や馴染みやすいよう席の位置を配慮し、思いや願いが叶えられるよう、安心感を得られる声掛けをしている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①	…利用検討～登録、サービス開始までの期間が短い利用者で、初期の情報収集や共有が十分にできなかった。
④	…時間の経過・利用者様の変化に伴い、職員の「初期の目標」への意識が薄れてしまうことがある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
緊急時以外は事前に十分な情報収集、共有が出来るよう利用検討からサービス開始まで余裕を持ったスケジュールリングを心がける。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 2月 5日 ( 18:00 ~ 19:00 )

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 下川、神谷、溝口、伊藤、後藤、齋藤、鈴木

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3 人	1 人	2 人	1 人	7 人

前回の改善計画
本人の目標や「～したい」という気持ちを常に汲み取ることが出来るよう、関わった内容、ケアの内容の共有のほかに、利用者毎の当面の目標も逐一確認できる仕組みを作る。
前回の改善計画に対する取り組み結果
関わりやケアの内容を共有することは出来ていたが、利用者毎の目標を確認できる「仕組み」を作るまでには至らなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	6	1			7
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	7				7
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	5	1	1		7
④ 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	7				7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①…ケアプランの作成の基本となる部分なので利用開始時や状態に変化があった時等にご本人、ご家族とお話をして目標を把握している。	
②…日々の生活の中で出来るだけ会話を多くし本人の気持ちや思いを引き出すようにしている。	
④…ミーティングで実践した内容の共有をしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
③…目標に向けたケアではなく、なんとなくその場しのぎのケアになってしまうことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者それぞれの目標や「～したい」を頭に入れたケアに出来るよう、朝礼などで毎日数人の利用者の「～したい」ことを共有する時間を設ける。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 2月 5日 ( 18:00 ~ 19:00 )

3. 日常生活の支援

メンバー 下川、神谷、溝口、伊藤、後藤、齋藤、鈴木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	7 人	人	人	人	7 人

前回の改善計画
直接介護に関わる部分以外でも、本人の言動で気になったことがあれば小さなことでも記録し、そこから本人の気持ちの変化や希望を探る。
前回の改善計画に対する取組み結果
個別のケース記録や連絡ノートを活用して小さなことでも記録することが出来ていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	4	2	1		7
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	7				7
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	5	1	1		7
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	7				7
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即自的に支援できていますか？	7				7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①…ご家族やご友人からの情報からどのような暮らし方をしていたのか伺うようにしている。	
②…健康チェックとして日々記録をとり、状況の変化に迅速に対応できるようにしている。	
③…記録を見直すことで利用者の想いが伺えることもあった。	
④、⑤…体調・気持ちの変化について少しでも気付いた点については、看護師や管理者へ報告し、どのような対応をすればいいのかをその場で話すように徹底している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①…事前の情報収集が十分ではなく以前の暮らし方についての情報があまりない利用者がある。	
③…声にならない声を日々のかかわりの中で察することが困難で、言語化することが出来ない方がいる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
緊急時以外は事前に十分な情報収集、共有が出来るよう利用検討からサービス開始まで余裕を持ったスケジュールリングを心がける。	
小さなことでも記録を残し共有して本人の気持ちの変化や希望を探ることは継続して行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 2月 5日 ( 18:00 ~ 19:00 )

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 下川、神谷、溝口、伊藤、後藤、齋藤、鈴木

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	4 人	3 人	人	人	7 人

前回の改善計画	本人の生活をより詳細に把握し、地域の資源と照らし合わせ必要なものを把握していく。
前回の改善計画に対する取り組み結果	訪問看護やマッサージ等必要なサービスを組み合わせて生活の支援が出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	3	3	1		7
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	7				7
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	7				7
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	6	1			7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
②	…毎月初めに旬彩だよりと一緒に本人の状態等をお知らせしている。
③	…ご本人との会話の中でご自宅に居る時の生活を伺ったり、電話等で安否確認、逐一日報に記載している。
④	…ご本人の状態やニーズを探り、必要に応じたサービスを組み合わせることが出来ている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①	…利用前の情報収集が十分でない利用者が居る。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域の資源として何があるのか？をしっかりと把握して、それぞれの利用者の暮らしに合わせた支援が出来るよう努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 2月 5日 ( 18:00 ~ 19:00 )

5.多機能性のある柔軟な支援

メンバー 下川、神谷、溝口、伊藤、後藤、齋藤、鈴木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	7 人	人	人	人	7 人

前回の改善計画
事業として出来る支援、地域の資源を使って出来る支援を再確認して、より柔軟にご本人の希望や状態に合わせた支援が出来るようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
訪問看護やマッサージ等必要なサービスを組み合わせて生活の支援が出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たちの事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	7				7
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	7				7
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	6	1			7
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	5	2			7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①…ご本人の状態やニーズを探り、必要に応じたサービスを組み合わせることが出来ている。 ②、④…施設上階や近隣の一般賃貸アパートに住まわれている方が多く、細やかにサービスを提供できている。 ③…変化があった場合その対応や注意事項等をケース記録に記載。連絡ノートで情報を共有したり、ミーティングで情報をまとめたものを各従業員に配布したりしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
【継続】事業として出来る支援、地域の資源を使って出来る支援を再確認して、より柔軟にご本人の希望や状態に合わせた支援が出来るようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 2月 5日 ( 18:00 ~ 19:00 )

6.連携・協働

メンバー 下川、神谷、溝口、伊藤、後藤、齋藤、鈴木

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	2 人	5 人	7 人

前回の改善計画	外部で開かれる会議やイベント等には積極的に参加するとともに、ご本人の状態に変化があった場合こちらからも会議の開催を発案して話し合いが出来るようにする。
前回の改善計画に対する取り組み結果	感染症蔓延の為、ほとんどの会議やイベントに参加することが出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	6	1			7
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		2	2	3	7
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？		1	2	4	7
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？				7	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①…医療機関、福祉用具や担当者との会議を行っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①…登録の際に会議を行うが、その後定期的な開催が出来ていない。	
②…感染症対策の観点から未開催や不参加が多い	
③…感染症対策の観点から未開催や不参加が多い	
④…感染症対策の観点から事業所への訪問は極力お断りをしている	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
感染症が蔓延する中でもできる会議方法を検討し実施していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 2月 5日 ( 18:00 ~ 19:00 )

7.運営

メンバー 下川、神谷、溝口、伊藤、後藤、齋藤、鈴木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか？	人	4 人	3 人	人	7 人

前回の改善計画	地域の方からの意見を運営推進会議を通して積極的に伺っていく。 意見や苦情は管理者を中心に対応し、どう対応するかは全職員で共有するようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	感染症蔓延の為運営推進会議を開催することが出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか？	5	2			7
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	5	2			7
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	7				7
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？			4	3	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①…リーダーを決め、意見の集約をして管理者や本社へ報告する。	
②…利用者や家族からの意見や苦情に関しては、すぐに対応策・改善策を検討し迅速に対応できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
④…感染症蔓延の為積極的に地域との取り組みはできなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
集まったの運営推進会議が出来ない場合でも施設の情報の提供等で地域との協力をはかっていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 2月 5日 ( 18:00 ~ 19:00 )

8.質を向上するための取組み

メンバー 下川、神谷、溝口、伊藤、後藤、齋藤、鈴木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	2 人	5 人	7 人

前回の改善計画	人員の増員、シフトの調整をして出来るだけ研修を受けやすい環境を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	人員が増員できず、感染症の蔓延もあって研修を受けることが出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか？	5	1	1		7
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか？				7	7
③	地域連絡会に参加していますか？				7	7
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか？	7				7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	…主に認知症に対する理解を深めるため、利用者様個々の症状の進行や対応策をミーティングで検討している。
④	…必要不可欠なものと考え、ミーティングで取り上げる時間を多くとっている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①	…職場内の勉強会や研修がほとんどのため、職場外で行われる研修や講座等にも参加する必要がある。
②	…感染症蔓延の為外部への研修などには不参加

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
オンラインでの研修も検討しどのような状況でもスキルアップが望めるような環境を作る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 2月 5日 ( 18:00 ~ 19:00 )

9.人権・プライバシー

メンバー 下川、神谷、溝口、伊藤、後藤、齋藤、鈴木

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7 人	人	人	人	7 人

前回の改善計画	身体拘束、虐待についての理解を深め、引き続き今の状態を維持できるよう努力する。
前回の改善計画に対する取り組み結果	身体拘束、虐待が無いよう引き続き意識の徹底が出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	7				7
②	虐待は行われていない	7				7
③	プライバシーが守られている	7				7
④	必要な方に成年後見制度を利用している	7				7
⑤	適正な個人情報の管理ができています	6	1			7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①…福祉用具の有効利用、職員の体制等を整えた。 ②…どんなことが虐待になるか、ということを全職員で共有し徹底している。 ③…排泄介助においては出来るだけ本人だけに分かるように伝え、入浴介助では1対1で行っている。 宿泊室も建物の構造上完全な個室となり、プライバシーは守られている。 ⑤…重要事項説明に記載のとおり、管理には万全を期している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
【継続】 身体拘束、虐待についての理解を深め、引き続き今の状態を維持できるよう努力する。	